平成22年6月17日(木)

お年寄りを対象に森林浴－森林利用サポート事業(第1回)－

6月17日(木)、お年寄りを対象に様々な体験活動を提供している「桜ヶ丘ひぶなクラブ」と連携し、標茶町・厚岸町にまたがる国有林「パイロットフォレスト」において、ユニバーサルデザイン木道を利用した森林浴や飾り炭作り体験などを行いました。

桜ヶ丘ひぶなクラブの皆さん

「桜ヶ丘ひぶなクラブ」は、文部科学省の「総合型地域スポーツクラブ育成モデル事業」により設立された地域住民に開かれた非営利的な組織で、お年寄りを対象に「脳いきいき健康教室」など健康・生きがい作りのための様々な体験活動を実施しています。

当日は快晴に恵まれ、ひぶなクラブのお年寄り11名とサポーター8名は、まず、マツカサやホオズキなど4～5種類を缶に詰めて、たき火の中で炭にする飾り炭作りを体験しました。その後、遊歩道を歩き、森林浴を楽しみました。遊歩道は全区間、木道やチップ歩道になっており、お年寄りでも安心して森林浴が楽しめます。散策の途中では別寒辺牛湿原の際まで降りて湿原の植物を観察したり、ストローブマツなどの外国産樹種の葉を手に取って感触を確かめたりなど、40分ほどかけてゆっくりと散策しました。最後に、パイロットフォレストの望楼から広大なカラマツの森林を展望し、広さを実感してもらいました。

（自然再生指導官　國井）

飾り炭作り体験：説明中

木道を散策